

# すくすく のびのび いきいき

令和4年5月 第37号 発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857 FAX 0791-43-6895



## コロナ禍と学校教育

教育長 尾上慶昌

赤穂市の学校・教育委員会は、コロナ禍における危機管理をめぐり、国や県の方針、多くの専門職の意見を参考に苦渋の判断をしてまいりました。本年度も引き続き、学校行事をはじめとした教育機会の在り方に賛否両論あるなか、国や県の方針を注視しながらこれまでと同様に対応しなければならぬ状況が続く可能性を想定しなければなりません。

特に、学級閉鎖や学校閉鎖については、子供を中心に慎重で柔軟な対応が求められます。学校を休むことによる子供の自殺者の増加が衝撃的に報道されましたが、学校を必要以上に休みにするリスクは深刻に受け止めなければなりません。リスクとして、①不登校児童生徒の増加 ②子供の自傷行為・PTSD・発達障害等の増加 ③児童虐待の増加 ④ストレスによる問題行動やいじめ等の増加 ⑤家庭における精神的・身体的負担の増加 等々が次々と報告されています。オンライン授業がコロナ禍における救世主のような報道が見受けられますが、オンライン授業の効果は現在のところ限定的で、個人差・年齢差・家庭環境の差が大きく、様々なリスクもあります。学校での授業はオンラインの比ではありません。また、学校は教育だけの機能があるのではなく、子供にとっての居場所であり、子供のサインを教師が見つかる場でもあります。学校には、教師が意識しなくても発見機能があり、対応能力があります。

さて、コロナ禍を視野に入れた学校教育でより

重視されるものは、自立的に生き、自分たちの暮らしや地域や社会を守り創るために発揮される資質・能力であり、これからの時代の初等中等教育に求められるものであると考えられています。

国や県では、「新しい時代に必要となる三つの柱」として

1. 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう人間性等」の涵養
2. 生きて働く「知識・技能」の習得
3. 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成

をあげています。そのためには「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に取り組んでいるところです。

「主体的な学び」とは、学ぶことに興味関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる学び

「対話的な学び」とは、子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める学び

と説明されています。授業における、習得・活用・探求という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連づけてより深く学んでいく授業づくりが求められています。

本年度も感染症対応等により、ベストな状態で教育を行うことが難しい場面が想定されます。しかし、いかなる状況であっても教育に携わる者は未来を担う子供達に寄り添い、教育活動を止めてはいけな

令和4年度

# 赤穂教育プラン



[赤穂市子育てスローガン]

すくすく（乳児期）

のびのび（幼児期）

いきいき（少年期）

基本理念

## “あすの赤穂”をになう こころ豊かで自立する人づくり ～夢と志を育む教育をめざして～

人々が生涯にわたり夢と志をもち、学校教育、歴史や文化、スポーツを通じて個性や能力を発揮し、主体的に活躍できる教育環境の整備と地域コミュニティの構築を推進し、次代をになう自立する人づくりを目指す。

キャリア教育の推進

生涯学習の推進

保育所  
幼稚園

小学校  
中学校

生涯学習

### 《学校園所教育の充実》

【小学校・中学校】

- 「確かな学力」を育成するため「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の改善
- 地域とともにある「コミュニティ・スクール」の充実
- 「豊かな心」を育む道徳教育・人権教育の充実
- 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた、きめ細かな特別支援教育の充実
- いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応を図る児童生徒理解に基づく生徒指導の充実
- 適切に判断し、命を守り抜く力を育成する防災・安全教育の充実
- 校種間の連携による円滑な接続と系統性を重視した指導の充実
- 「健やかな体」の育成をめざし、健康教育の充実と体力・運動能力の向上
- グローバル化に対応した外国語教育・伝統文化に関する教育の推進
- 新たな社会Society5.0の到来に向けたプログラミング教育の充実
- 感染症対策を講じた上で子どもたちの学びの保障に向けた教育活動の創造

【幼稚園・保育所】

- 「生きる力」の基礎を育む「主体的・対話的で深い学び」を促す教育・保育の創造
- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた保育展開と小学校への円滑な接続推進
- 「豊かな心」「人とのかかわる力」を育む人権教育の促進
- 一人一人の発達やニーズに応じた支援体制の充実と関係機関との連携推進
- 子育てに関する情報発信や子育て相談等、保護者・地域と共に歩む保育の実施
- 家庭と連携した発達に応じた身近自立獲得に向けた取組
- 新型コロナウイルス感染症対策と子どもたちの健やかな成長の保障
- 幼保一体化の推進
- 保育者（保育士、幼稚園教諭）の資質・能力向上のための研修実施
- 子育て世帯の経済的負担軽減のため、3歳児以上の第3子以降に給食副食費を補助

### 《給食事業の充実と適正運営》

- 安全な作業環境整備及び衛生管理強化のために、施設修繕、大型調理機器整備等を実施
- 給食施設設備の日常点検と薬剤師による定期点検の実施
- 食中毒及び異物混入防止対策として飛翔昆虫対策等を実施し、安全衛生管理を徹底
- 地産地消の推進として赤穂産の米粉を使った米粉パン及び地元食材を使った赤穂産デー・地場産デーを実施
- 警報発令時対応、アレルギー対応、感染症対応等について学校教育課・学校園との連絡調整の強化
- 子育て世帯の経済的負担軽減のために、第3子以降の学校給食費を補助するとともに、学校給食費の一部（食材費高騰に伴う影響額）を補助
- 新学校給食センター整備基本計画に基づく事業推進（事業者選定支援外）

### 《図書館事業の充実と適正運営》

- 図書整備充実のため図書館蔵書を計画的に購入
- 読書活動推進のため歴史文学講座、絵本講座、朗読講座等の実施
- 新着図書案内の発行、話題の本・特集コーナー・ふるさと情報コーナー設置等による図書館情報の提供・発信
- 周辺地区を対象としたブック宅配サービスの利用促進
- 電子図書館サービス充実のため電子書籍の計画的購入と地域資料の電子書籍化の推進
- 読書通帳による子ども読書活動の推進とブックスタート（絵本との出会い）事業の継続実施
- 東備西播定住自立圏及び播磨圏域連携中枢都市圏域内の連携事業や相互利用の推進
- 図書館施設整備の実施（空調機更新外）

### 《生涯スポーツの普及・振興》

- 市民の健康づくりのため、市民総合体育祭等を開催するとともに、その他協賛事業として各種スポーツ大会を実施
- 忠臣蔵旗少年剣道大会や各種日協会の交流大会等を通じた愛知県西尾市や熊本県山鹿市などとの友好親善都市スポーツ交流の実施
- スポーツの日イベントや少年野球・中学野球・高校野球の親善試合などスポーツの一貫指導と健康とスポーツを機軸としたスポーツ先進都市推進事業の実施
- 体育協会やスポーツ少年団、スポーツクラブ21などの組織活性化と関西福祉大学・赤穂高等学校との連携・協力による団体の育成強化
- 赤穂シティマラソン大会等を通じて、赤穂の魅力と活気あふれる忠臣蔵のふるさと播州赤穂を全国に発信
- 忠臣蔵旗少年剣道大会や赤穂義士杯青少年柔道大会など広域大会の実施
- 安全で快適な施設の利用促進と利便性を向上するため、市民総合体育館などのスポーツ施設整備の実施
- スポーツ先進都市の実現に向けた赤穂市スポーツ推進計画に掲げる施策の推進

### 《地域文化の顕彰・整備》

- 赤穂城跡の二之丸城壁等の史跡整備の推進
- 東有年・沖田遺跡公園復元住居屋根葺替等の文化財施設整備の推進
- 民間宅地開発等に伴う発掘調査の実施、調査報告書の刊行、出土遺物の適正管理
- 田淵氏庭園等の指定文化財の保存・整備の推進
- 文化財資料のデジタル化等による文化財資料の充実整備
- 「文化財をたずねて」等の刊行、文化財説明看板等整備による保存顕彰の推進
- ホームページによる情報発信、文化財保護連絡員活動による普及啓発の実施
- 赤穂城跡、有年遺跡公園、旧坂越浦会所の施設管理と公開の推進
- 有年考古館における特別展・講演会等の実施
- 「図説赤穂市史」の編集、市史史料集シリーズの編集・発行による市史等編さん事業の推進
- 忠臣蔵浮世絵データベースの作品データ追加更新と活用促進

### 《施設・設備の充実 生涯学習の充実》

- 中学校（赤穂西中）の大規模改造事業による教育環境の向上
- 特別な支援を必要とする生徒の教育環境の充実を図るための施設整備を実施
- デジタル教材やICT機器を効果的に活用した情報教育の推進
- アフタースクール施設整備の実施
- 文化施設の施設整備と資料の収集（利用環境の快適性向上と適切な維持管理、郷土ゆかりの資料収集）
- 文化活動の推進

- ＜市民会館関係＞
- 文化団体の支援や美術展応募者数の増加促進
  - 市民会館施設整備の実施
- ＜公民館関係＞
- 高齢者大学の充実と市民のニーズに対応した魅力ある講座・教室の実施
  - 公民館施設整備の実施

## PDCAサイクル (plan-do-check-action)

### 学校園所・家庭・地域の連携協力

人権文化の創造

# がんばれ！フレッシュ先生

令和4年度のフレッシュ先生は23名！ 応援、よろしくお願いします。

塩屋小学校 2年2組担任 桑本 大輔 先生



### 先生になっての感想は？

元気いっぱいの子ども達と関わる事ができて、とても楽しいです。子ども達と一緒に成長していけるように頑張ります。

塩屋保育所 き組担任 堤 如甫 先生



### どんな先生になりたいですか？

笑顔を忘れず、一人一人の子どもに寄り添い、子どもたちが安心して過ごせるような先生になりたいです。

赤穂小学校 5年2組担任 植田 諒 先生



### 最近嬉しかったことは？

授業で子ども達から「わかった！」「なるほど！」という声があがり、「おもしろい！」と学ぶことの喜びを感じている表情を見ると嬉しいです。

尾崎保育所 もも組担任 高本 美樹 先生



### 先生になっての感想は？

子どもたちの笑顔に癒され、元気いっぱいの声にパワーをもらい、一緒に笑ったり、喜びを共感しながら、楽しく過ごしています。

赤穂保育所 ひよこ組担任 田辺 久美子 先生



### やりがいを感じる時は？

日々成長していく子どもたちと過ごす中で、子どもたちの可愛い笑顔や嬉しい成長の瞬間に立ち会えた時やりがいを感じます。

尾崎幼稚園 みず組担任 三宅 綾野 先生



### 最近嬉しかったことは？

「休みの日は先生に会えんから寂しいなあ。土曜日私の家においで！」突然の誘いに驚きつつもとても嬉しかったです。

御崎保育所 ちゅうりっぷ組担任 深尾 玲名 先生



### どんな先生になりたいですか？

先輩の先生方から色々学び、笑顔を忘れず、子どもたちに安心感を与えることのできる先生になりたいです。

赤穂中学校 1年3組担任 川島 大季 先生



### 先生になっての感想は？

「楽しい」の一言です。生徒たちの笑顔に元気をもらって、とても充実した日々を過ごしています。